

平成23年度 市長と語る会 （泉町）

日 時 11月2日 19:30~21:00

場 所 泉公民館2階ホール

<事前質問及び回答>

質問	【泉児童センターの建設について】 泉の児童センターに関する要望に対し、「2保育園を統合し、新たな保育園を建設する計画があるが、その完成後に旧保育園建物を児童センターとして活用する可能性がある」との回答であったが、その時期・建設場所・規模等の計画を示していただきたい。
回答	現在、泉地区においていずみ保育園とみつば保育園の統合を計画しているが、国の幼保一体化の方針がなかなか決まらないため、先延ばしになっている状況である。泉児童館については施設も古く、手狭であるが、児童館・児童センターについては、各町で整備するのか全市的な充実した整備をするのかを検討させていただく。旧保育園施設を使うにしても改修が必要となるが、まずは保育園の統合を進めることになる。
質問	【防災のあり方について】 泉町においても豪雨による水害の危険はあり得る。市の防災のあり方をもう一度検証し、避難情報の出し方、避難場所の検討、市の対応等について方針を伺いたい。
回答	9月20日の台風15号に関しては、久しい災害であったため、ホームページによる情報発信といった時代に合った対応ができなかったことを反省している。今後、避難情報（避難勧告、避難指示）を発表する際は、対象世帯への戸別訪問、自治会を通じた周知、防災行政無線（広報とき）による放送、テレビやラジオなどマスコミによる周知、市HPへの情報掲載等により周知させていただく。また、避難場所については災害ごとによって変わってくることから、台風15号や東日本大震災等の教訓を活かし、土岐市の防災体制・防災対策の見直しを行うこととしている。災害の際は、自分の命は自分で、地域のことは地域で対応していただくことになる。市としては事前にリスク等の情報提供を行うことと自主防災組織が動きやすい環境づくりをしていく。
質問	【土岐市駅周辺の市営駐車場について】 駐車料金値上げ以降、利用が低下しているのではないかと。周辺駐車場と比較し料金が高いのではないかと。
回答	市営駐車場のあり方については、全体の見直しをすることとしている。民間事業者を圧迫しないように利用率の向上や駐車料金の改定など、今後関係機関と協議しながら見直しを進めていきたい。
質問	【将来を担う若者対策について】 産婦人科・小児科・総合病院・保育園・幼稚園・小中高の学校等、諸施設の充実及び・医療費・保育費・教育費の援助策の改善などについて、今後の対策や構想を伺いたい。
回答	保育園と幼稚園については時間がかかるかもしれないが、幼保一体型施設の整備を進めていく。小中学校については耐震及び改修工事を最優先に進めている。医療費の助成については現在中学校卒業までの入院・外来の自己負担分を助成しており、今後もサービスを継続・維持していくこととしている。病院については医師確保の取り組みを進めていきたいと考えている。市内での出産については、総合病院に産婦人科を再開させるには複数の医師が必要になるため、産婦人科医院に来ていただけるよう情報収集し、取り組みを進めていきたいと考えている。
質問	【自主防災組織の研修及び災害時の市や消防との連携について】 本年度から自主防災組織研修会を開催しているが、もっと地域と市の直結した内容を検討していただきたい。また、各町内の防災組織と市及び消防等の連絡を密にした進め方を検討していただきたい。

回答	自主防災組織研修会は、平成16年度より各町単位で、防災講演会を実施していたが、今年度は自主防災組織のリーダー等に災害に対する心構えや事前行動について学んでいただくよう年3回の研修会を行う方法に見直した。次年度以降についてもいただいた意見を踏まえ、地域の状況に即した自主防災研修会となるように内容を検討し、開催していきたいと考えている。
質問	【企業誘致について】 企業誘致など将来的に明るい話題が増えてきており、今後も期待している。
回答	今後も企業誘致については、積極的に進めていきたいと考えている。
質問	【文化会館の存在意義について】 文化会館は老朽化が進みんでいるが、今後施設をどのようにするのか伺いたい。なお、300人～500人程度収容の文化施設として再生していただけるとありがたい。
回答	文化会館は、現在老朽化のためホールの使用を中止している。文化会館のあり方については、織部の里公園や美濃陶磁歴史館など周辺施設とあわせ、市民の皆さんと協議しながら今後検討させていただく。
質問	【五斗蒔スマートインターについて】 五斗蒔スマートインターの名称を土岐市の宣伝効果のため、土岐の字を入れ「土岐五斗蒔インター」としていただきたい。
回答	名称を「土岐五斗蒔スマートIC」とした場合、「土岐」のついた高速道路関連施設が4箇所（土岐IC、土岐南多治見IC、土岐JC）できることとなり、高速道路利用者に対し、分かりづらいものとなりかねない。また、パーキングエリアとスマートICの名称を同じにする必要があるため、現在の「五斗蒔PA」の名称を「土岐五斗蒔PA」に改める必要があり、名称変更に伴う案内標識やパンフレット等の改修費用が土岐市負担となることなどから困難である。

<事前質問についての意見>

	特に意見なし
--	--------

<自由意見>

意見	市長と語る会は良いことであり、今後も続けていただきたい。3点ほど質問させていただく。 ①市内の地域経済活性化のため、住宅リフォームの助成をしてはどうか。 ②電源立地地域対策交付金が年間4億円ほど交付されているが、交付金により使用済核燃料の処分場になることを断れなくなるおそれがあるため、交付金の交付を辞退すべきではないか。 ③駅前や主要なバス停に屋根や椅子を設置していただきたい。
回答	①今後の検討課題とさせていただく。 ②電源立地の交付金により処分場になることはないと考えているので今後も交付金は有効に活用させていただく。 ③設置のスペース等の問題もあり、検討課題とさせていただく。
意見	電源立地の交付金を受けていては、処分場の選定の際に断るのが難しくなる。放射性廃棄物は何世代後までも影響が出るため、交付金を断り、処分場の候補地とならないようにしていくべきではないか。
回答	今の制度では研究施設がそのまま処分場になるということはないと考えている。
意見	何をしてもお金は必要になる。資料の中で行財政改革を推進するとあるが、具体的な説明をお願いしたい。
回答	一番経費がかかるのは人件費であるため、業務委託や嘱託化などで行政のスリム化を図りたいと考えている。組織についても見直しを行うことを考えている。
意見	人員や給与の削減は難しいと思われるので、職員の仕事を洗い出してリスト化し、見直すことで効率化できると考える。効率化により空いた時間で他のサービスができるようになると思われるので、そうした取り組みを検討していただきたい。

回答	今後の参考とさせていただきます。
意見	これまでまちづくりについては補助金等のお金ありきで行われてきた。まちづくりというのは時間をかけて行うものである。まちづくりについて根本的に見直し、補助金のないまちづくりを進めてはどうか。市のお金が公平に分配されているか行政、議会も含め見直していただき、市民参画を中心としたまちづくりが必要であると考えます。また、市職員も庁舎の中だけでなく、外に出て汗をかいていただきたい。いろいろな業務について、業者委託にするのではなく職員自ら行うべきではないか。
回答	熱心な意見をいただき感謝する。公平性を確保するのは難しい。ある人は無駄と思われることも行政としては公平性を保つために行う必要があることもある。職員については教育を行い、資質をあげられるようにしていきたいと考えている。
意見	何点か質問させていただく。 ①総合病院について、産科の再開の見込みは。また、院内保育所を設置するなど看護師確保に取り組んでどうか。 ②駅前に病院や有名店の誘致など再開発の計画はないか。その際には検討委員会を設置し、若手職員や商店街の方、一般市民、土地所有者など集めて検討してはどうか。 ③電源立地の交付金について、用途はどうなっているのか。 ④放課後教室について、以前とやり方が変わり質が落ちているように感じるがどうなっているのか。 ⑤職員のマナー（市民から見えるところで食事する等）を見直していただきたい。
回答	①産婦人科の再開については医師の確保が難しい状況である。院内保育所については以前から行っている。 ②再開発については大きな都市であれば土地の有効活用ということで検討もできるが、土岐市の規模では難しい。土地所有者の方で何らかの案を出していただければ、市としても検討させていただきます。 ③電源立地の交付金については様々な分野の事業に使うことが可能である。これまでにバーデンパークの建設や消防・保育所の人件費などに充てている。 ④放課後教室の現状を確認し、良い方向に持っていきたい。 ⑤庁舎のスペース等の問題もあり、市民に迷惑のかからないよう対応していきたい。
意見	現在学校で、泉町や土岐市の歴史教育など行われているのか。ふるさと・郷土の教育は重要なことであるため、是非取り入れていただきたい。
回答	今の学校は入試の勉強が中心となっている。少しでも郷土・地域の歴史などを学ぶ時間を増やしていきたいと考えている。
意見	五斗蒔スマートインターの開通にあわせ、織部の里公園、故小山富士夫邸、伝統産業会館・陶芸村を一体的に日本一の安土桃山茶陶公園としてはどうか。美濃焼は全国の陶磁器の50%のシェアを占めており、日本一の産地という自信を持って、お金がなければ知恵を使うということで、駅前の再開発とともに進めていただきたい。
回答	意見として聞かせていただく。知恵を使って頑張っていきたい。
意見	本日の意見についてまとめていただき、具体的な回答とあわせて何らかの形で市民に周知していただきたい。
回答	質問やその回答については市のホームページで公開させていただく。いろいろな質問や意見、提案をいただいております、提案等についてはすぐに答えが出せるものではないので、今後の参考とさせていただきます。質問に対する回答がないような事項については指摘いただきたい。
意見	行政の「検討する」はやらないということではないか。「いつまでに検討する」というような回答をお願いします。
意見	9月20日の台風15号で五斗蒔の道路で土砂崩れがあり、現在ブルーシートがかけられているが、危険な状態であり、保護者が付き添って通学している。要望を出させていただいたので復旧工事をお願いしたい。
回答	災害復旧については国の補助もあり、申請手続き等で時間を要するが、復旧工事を行うこととしている。
意見	総合公園の野球場に土岐商が平成17年に甲子園へ出場した記念碑があるが、その後に出場したものがいないため、記念碑の設置をお願いしたい。

回答	全国大会や国体に出場される方は多くみえる。1つの団体に特化するの難しいので、有志の方でお願いしたい。なお、市として必要な協力はさせていただく。
意見	団塊の世代の活用について検討していただきたい。 まちづくりについて、多治見市のまちづくり株式会社（TMO）のようなやり方を検討してはどうか。
回答	団塊の世代はまだ元気であり、その力をいかに社会の中で活用していくかを検討していきたい。 まちづくりについて、有志の方でまちづくりの会社を立ち上げていただくのは可能であるが、TMOに対する国の助成等もなくなり、形骸化している状況である。
町内 会長	本日多数の意見を聞き、土岐市のことを考えていただいていることに感心している。今後も是非多くの意見を出していただきたい。 市長を始め多くの方に出席をいただき感謝する。